

## 箔をつける仕事

有限会社 KYOTO いるや 代表取締役 久保昇平

ヴィヴィッドなシルクリボンと対照的なメタリックな輝きが生み出すミスマッチの妙。京都で60年に及ぶ箔つくりの遺伝子を受け継ぐ、有限会社 KYOTO いるやの久保昇平さんとオヴィリ誕生秘話を語ってきました。



Bracelet

Fita

フィタ(シルクリボン)  
Asu-ru アスール=青色

有限会社KYOTOいるや

「日本の伝統と美意識を体現する“箔”の魅力を世界へ」タイムレスに人々に愛されている箔の魅力を、素材づくりの経験やノウハウをもとに、伝統的な技法からあらゆる加工方法を駆使したものづくりで表現。様々なニーズに応えるオーダーサービスを提案している。オリジナルブランド「REKYO(リキョウ)」も展開中。http://www.rekyo.com

キツカケは、おとなりさん。

— おかげさまで、オヴィリもレオンやサファリ、オーシャンズ、最近ではストーリーのような女性誌にも取り上げて頂くようになり、久保さんに箔をつけてもらいたいです。

久保 ホント、いろんな雑誌に載ってるものなあ。この間のビームス 35周年のオヴィリ別注の記事なんかでも、箔の部分がアップされてたりして、僕もついつい買ってしまった。

— ありがとうございます。本当に縁で不思議ですよ。

久保 ホント新風館のデザインインキュベーションで偶然「おとなりさん」になってから、4年。今では一緒にモノづくりしてるんやもんね。前々から、何か一緒にやりたいとは思ってたけど、さすがに、あの、シルクリボンに「箔押ししたい」ってのはビックリした。

— 絶対、「カッコいい」って思ったんだけど、実際やるとすごく大変で。

久保 あのシルクリボンの素材って凄く繊細だから、箔をキレイに押せないリスクが高い。箔を知ってる人間だったら、逆にもうちょいラクな素材に走る(笑)それを一枚一枚手作業で押していくんやから、そりや大変やと思う。

— 実際、腱鞘炎になりそうです。

久保 そうやるうね。元々金箔は素材の稀少さと職人の技をして珍重された代物。それが今から50年くらい前、ウチの祖父が金箔を加工する時に粉塵が舞ったりするのが人にも環境にも良くないって

考えて、日本で初めて「転写箔」を作った。そこから真空蒸着機の導入などで工業化が飛躍的に進んでゆく。オヴィリにはそんな新しい技術で作られた箔が使われているというワケです。

— なるほど。

言葉にならない想いをカタチに

久保 僕がよく使う「コトバ」箔をつける仕事」ってのは、それを身につけることで、なんかカッコよく見えたり、なんか気分が上がったり、そんなモノを提案したい！って思いで使ってるんやけど、オヴィリで表現したい世界って言うのもきつと一緒なんちゃうかな。なんか、レオンの読者みたいなカッコいいオヤジたちが、「エエやる、コレ」って自慢したくなるようなね。それがわかってるから、面倒な作業でもスタツフは黙々と作業をする。

— モノって単純に作れば終わりにゃなくて、モノに命が吹き込まれていく過程が大切だと思っんですよ。効率重視の時代だからこそ、アナログな作業の良さや味を大切にしたい。もちろん、手作りのクオリティーじゃダメなんです。

久保 なるほどね。商品やブランドのストーリーとは違う、パーソナルなモノづくりのこだわりと感性ってこんなかなあ。

— こないだもさ、お祝いの席って聞いて梨木神社の水を汲んで、お菓子を持って、東京行ったんだけど、一期一

会と言ったのか、わかってもらえなくても、一生懸命、相手のことを考える。その意味では、オヴィリのコピーとも通ずることがあるのかもしれない。

久保 中村孝則さんやったよね。

— そう。あの言葉は単なる「コピー」を超えて、「こんな生き方カッコいいだろ、こんな大人いいよね」という児童からのメッセージな気がするんですよ。お茶や剣道に精通している中村孝則だからこそいえる日本男児の生き様というか。

久保 京都御苑でやったお茶会で、着物でお茶を点でて下さった中村さんは、確かにすごくカッコ良かった。カッコつけじゃなく、醸し出されている本物のカッコよさ。

— そこが重要で、オヴィリの商品そのもののカッコ良さも当然必要なんですけど、それよりも、オヴィリを身につ

## BEAMS35 x Oviri



## BEAMS35 別注オヴィリ

13,650円

BEAMS 35を記念したビームスカラーのロイヤルブルー/オレンジと組み合わせによる3色。長さも通常より長い120cm。腕元に巻いた時のスペシャル感、気持ちあげられるには十分！！

REKYO 箔押しデニム

京都府主催のイタリア若手デザイナー招聘事業により来日したエレオノーラ女史とのコラボにより完成したデザインデニム。立体感の演出等イタリアの感性が表現されている一品。



真珠には体温がある

子3代。祖父のことは昔話のようにしか聞いてなかったケド、同じ仕事を始めて、祖父や父の凄さとか重みがわかり始めた気がする。だからこそ、この仕事で100年企業をつくりたいという明確な目標を据えることができた。そのためには、自分たちがしっかりと、次の世代へもキッチンとバトンを繋がないとね。

けることで、気分が上がって、その人の個性が輝き出すような、そういうブランドでありたいなあと思うんです。オヴィリのマルルっていうライン、タヒチ語で「感謝」を表す言葉なんです。先日、お客様が日頃の感謝を込めてこの「マルル」をプレゼントしたいって買って帰られたんですよ。

久保 なんかせういうお客様の、粹な気持ちに触れると、「やっててよかった」って思うよね。

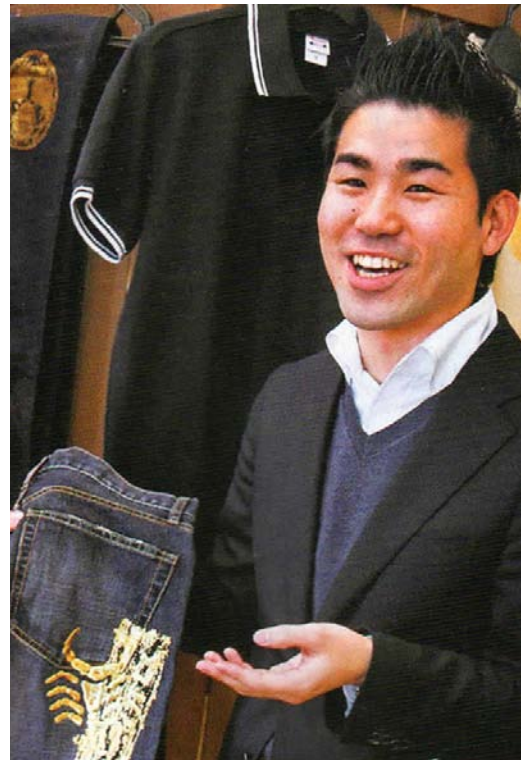
——言葉にならない感謝をどう伝えるか、もちろん言葉もモノもすごく大切なんですけど、そこに込められた想いが、モノを通じて伝わっていくそのことがすごく重要だと思うんです。

久保 それって、すごくわかる。ふとした瞬間に、気持ちを通じると言うことあるもんね。箔の仕事に携わって親

——ジュエリーの原点はプライベートルジュエリーだと思っんです。王侯貴族がパーティーの場でつけるものをその人の個性に応じて作り上げた、これがジュエリーの始まりだと言えます。もちろん、既製品が無かった時代で

久保 真珠には体温があるって凄いい言葉だね。真珠を愛してないと言えない。6月にリニューアルオープンしたラ・ペレグリーナのコンセプトが、「プライベートジュエリー」やったよね。真珠を愛してるからこそ、その原点に戻ろうってことやったのかな？

——ジュエリーの原点はプライベートルジュエリーだと思っんです。王侯貴族がパーティーの場でつけるものをその人の個性に応じて作り上げた、これがジュエリーの始まりだと言えます。もちろん、既製品が無かった時代で



もありませんが。

久保 オヴィリもパーソナルオーダー始めたもんね。あの天然石のパーソナルオーダーは魅力的やと思う。

——ありがとうございます。想いは昔のジュエリーに負けない。天然石って、不思議なもので、恋愛運UP健康運UPだとかをもちたらずと言われたりするほど、パワーを持っているんですよ。色、意味を組み合わせて、作り上げるオンリー1のオヴィリをご提案したかったんです。

久保 箔を使ったパーソナルオーダーで、箔の出番まで作ってもらって、申し訳ない。

——いつもいつも、わがままを聞いてもらって。ありがとうございます。

久保 パーソナルオーダーって、やってみたいなあと思う人多いやろね。フルオーダーはハードルが高いとは思わけど。オヴィリの場合は、デザインパターンがあって、実際に目の前で天然石を組み合わせて作ってくれる。思い

通りのものができるって、その商品には単純なアクセサリを超えた強い思い入れがうまれてくるやろし。

Oviri Personal Order



メッセージ、イニシャル

Priceless

お客様のイニシャル、ないしは、お気に入りのメッセージの箔押しサービスを承っております。特製純金箔で、オリジナルティを演出してみませんか。プレゼントにして、想いを伝えるのも◎。

マルルのパーソナルオーダー

26,040円

マルルやテ・アテウアといったオヴィリ各ラインのパーソナルオーダーをお受け致します。個性真珠を選ぶ、石の組み合わせを楽しみながら、世界に1つの貴方だけのアイテムをつくりませんか。



——お客様に喜んで頂けたらそれ以上望むことはないんですけどね  
久保 みんなサービス精神旺盛やもんね。お客様との会話を純粋に愉しんでる。あの空気が心地よくて好き。  
——ラ・ペレグリーナってプライベートルラウンジでありたいんです。ふらっと立ち寄ってホッと帰る、そんなお店。  
久保 そんなスタッフの雰囲気を支えられたものづくりをしてるんだろね。今後の展開が凄く楽しみ。  
——真珠って良いと思わない？  
久保 出会う迄は、全く興味なかったケド。知れば知るほど面白い。100年の歴史をもった真珠。100年企業目指して、がんばらなきゃね。  
——日本のモノづくり、楽しみますよ。